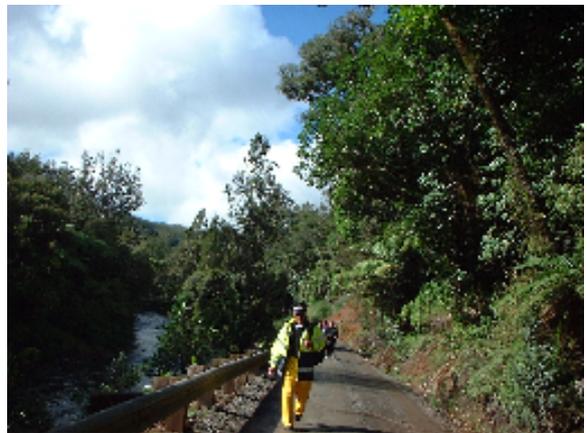




* NZ の国鳥・キーウイゾーンの標識



ゴール近くの標識。



川沿いは、さらにゴール間近い。

青い空と白い雲、巨木はカウリだけではありません。シダ、苔など沢山の植物との出会いを楽しみ、森のエネルギーを吸収し、パワーをいただきながら歩きました。完歩、万歳！

閉会式のセレモニーは、最終到着者を待って開始です。完走・完歩の参加証明書と、抽選による記念品がいくつか準備されています。私は、ゼッケンNo8。日本からの提供のエコバックが当たりました。それを地域の方にプレゼントし、喜んでいただきました。

エコツアーのイベント・植樹

北東部のカウリ樹木で覆われていた森は、伐採が繰り返された結果、昔の僅か4%の面積にしか残っていないと言われます。現在、カウリは保護され、植樹も行われるようになりました。土地購入時に、政府から一部支援があるそうです。それ以外は、すべて自前。苗準備、植樹、森の維持費用など多くの資金や労力を要し、寄付やボランティア大歓迎。

そこで、今回のツアーも、伐採され続けた森を取り戻そうとするトラスト運動活動家のスティブン・キングさんへの協力。従って、私達の植樹も、ただではありません。一人ひとりに費用を要し、ツアー会費に含まれて支払われ、僅かながらの支援になっています。



素足で動きまわり、山や樹木などを説明するスティブン・キングさんと、通訳の愛ちゃん。



2-3年目のカウリの苗。